



「夢をかたちに」

2008-2009 年度 RI テーマ  
国際ロータリー会長 李東建  
第 2640 地区ガバナー勝野 露観



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

## 第 1575 回例会

平成 21 年 6 月 8 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ビジター紹介  
高野山 RC 亀岡弘昭様
4. 出席報告  
会員総数 69 名 出席者数 50 名  
出席率 72.46% 前回修正出席率 79.71%

## 5. 会長スピーチ 会長 宮田 貞三君

皆様今日は。先週の夜間例会の後で、酒の入った雰囲気では源氏物語のような堅い話は良くないと指摘を受けました。しかし、ニコニコは連想ゲームのように次々と続けて入れて頂き大変有難うございました。しかし、最後にクラブにもホテルがありますと続いた時は、話のきっかけが私だったので大変ショックを受けました。どっちかと言うと心はデリケートで、落ち込むとなかなか立ち直れない方です。とにかく、先週の源氏物語はまずかったと反省しています。



今日は枕草子にします。枕草子は春夏秋冬それぞれの季節の良さを細かく観察して上手に長所を見つけます。人間もそうです。ホメられると楽しくなります。元気をくれる清少納言！落ち込んだときには枕草子がよさそうです！

春はあけぼの ようよろしくなり行く山ぎはすこしあかりて

春は朝少しづつ少しづつ明るくなって行くのが素晴らしいとホメています。

夏はよる。月の頃はさらなり、やみもなほ ほたるの多く飛びちがいたる！！いけません、やっぱり枕草子もホテルが出てきます。

ロータリーでは政治の話はしないとされている

ました、手続要覧を読んでも、支持の禁止でいかなるクラブ会合においても候補者の長所または短所を討議してはならない！候補者に短所は言わないようにと配慮して、大切な会員の頭の問題については配慮されていない。忘れられているのです。頭がうすいとか光っていると言われると、私は気にしませんがと言いつつ、実は心は大変傷ついているのです。

今後、例会でこのような話が出ないようにしたい。これこそ私の仕事だ。残り少ない私の年度で解決したいと思っています。

規定審議会に立法案を提出するのも方法です。手続はクラブ理事会から会員に立法案を提出し、正式に採択されなければならない。そして花畑さんの年度の地区大会で承認が必要です。その後谷脇さんの年度の12月31日までに事務総長届ける事。そして3年に1度開催される規定審議会で採択され、はじめて効力が生じる事となる。手続を追うと何年先になるかわからない。そして、花畑さん、寺下さん、続く谷脇さん、上野山さんはこの問題については力を入れてくれそうにありません。はなからモトウ関心がなさそうです。山田幹事も理事会にかけますかと気の進まない返事。それよりロータリーは紳士の集りだ。ロータリーを愛し、暖かい思いやりのある会員の良識に期待しようとなりました。

次回例会で紳士について考えてみたいと思います。本日は新しい二人の紳士の卓話です。よろしくお願ひします。

## 6月は親睦活動月間です

## 6. 幹事報告 幹事 山田 耕造君

○例会臨時変更のお知らせ

那智勝浦 RC 6月18日(木)→6月21日(日)

18:30～ 花いろどりの宿 花游

「家族懇親会のため」

高野山 RC 6月19日(金)→6月19日(金)

ロータリー100年の森林

(ロータリー100年の森林生育確認及び整備)

和歌山東 RC 6月25日(木)→6月25日(木)

18:30～ 和歌山東急イン (最終例会)

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか  
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 宮田 貞三 幹事: 山田 耕造 SAA: 阪口 洋一

<http://www.kainaneast-rc.jp>E-mail: [info@kainaneast-rc.jp](mailto:info@kainaneast-rc.jp)





的場賢美君	先週、宮田さんが山田川の蛍のお話をされたので、見に行ってきました。久しぶりの蛍、見物でした。
谷脇良樹君	80会、幹事さんお世話になりました。
山名正一君	80会幹事様ご苦労様でした。スコアは何時ものとおりでしたが、楽しく回らせていただきました。
深谷政男君	昨日はゴルフに不参加ですみませんでした。
柳生享男君	80会の皆様ありがとうございます。
中尾享平君	80会、幹事様ご苦労さん。次年度、幹事当りました。
辻 亮君	本日、卓話よろしくお祈いします。
三木正博君	本日、卓話よろしくお祈いします。
亀岡弘昭様 (高野山 RC)	お世話になります。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

### 財務状況に関する最新報告(抜粋)

3月と4月に国際ロータリー(RI)とロータリー財団の両組織で好ましい投資結果が見られ、今会計年度において初めて2か月連続での投資の伸びが見られました。この結果、2月の時点で2,600万ドルだったRIの投資損失は1,800万ドルに減少(4月30日現在)し、財団の投資損失は2億2,200万ドルから1億8,700万ドルに減少。現在までの損失の大半は含み損(未実現損失)であり、市場が回復すれば状況は好転すると思われる。

RI財務委員会は、4月に2009-10年度のRIの運営予算提案書を検討。6月のRI理事会会合で予算の承認を推奨しました。RIの一般余剰資金については、2009-10年度を通じ、RI細則が掲げる85%の水準以上を維持するものと見込まれています。

また、財団管理委員会は、4月に2009-10会計年度の運営緊縮予算を承認しました。今後数年間は、これまでのように運営資金を確保することができなくなる可能性があり、ジョナサン・マジアベ管理委員長は、財団の予備金を回復させるため、公正かつ効果的な複数年計画を立てることを目的とした特別委員会を任命。さらに、財団の投資諮問委員会は、プログラム経費と運営費を賄うに十分な流動資産が維持できるよう、年次プログラム基金の投資方針の見直しを行っています。財務に関する詳細はRIホームページ <http://www.rotary.org/ja/aboutus/financials/pages/ridefault.aspx> をご覧ください。

### 国際ロータリーとゲイツ財団が協同で ポリオ撲滅2億米ドルを投入

国際ロータリーは、今日、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団と協同して、世界ポリオ撲滅に必要とされ

る2億米ドルを投入することを発表しました。アフリカ、アジア、中東各地の子どもたちはいまだにポリオによる身体麻痺に苦しみ、世界中の子どもたちがこの病の脅威にさらされています。



ゲイツ財団から1億ドルの補助金を受領したロータリー財団は、今後3年間にこれと同額の資金を調達するための募金活動を行っていくこととなります。ロータリーは、世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)における予防接種活動を直接支援するために、今後1年以内に、最初の1億ドルを投入していく予定です。世界ポリオ撲滅推進計画とは、世界保健機関(WHO)、国際ロータリー、米国疾病予防管理センター(CDC)、ユニセフが協同して主導する活動です。

「ポリオ撲滅があと一步というところまで前進できた背景には、ロータリー会員の並々ならぬ尽力があり、これが極めて重要な役割を果たしました」と、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団の共同会長であるビル・ゲイツ氏は述べます。「ポリオの撲滅は、公共保健の分野において歴史上最も重要な偉業となるでしょう。この目標を果たすために、私たちは全力を投入しています」

今回のポリオ撲滅への補助金は、ゲイツ財団が今までに提供した補助金のチャンレジ(訳注:資金を提供する条件として、相手側からもそれと同額または一定額の寄付を求める補助金)の中で最大のものであり、また、創設以来102年の歴史においてロータリーが受領した最も高額な補助金でもあります。1985年以来、ポリオの撲滅はロータリーの最優先項目とされてきました。それ以来、ロータリーはこの撲滅活動に6億3,300万ドルを寄付してきました。



「世界中のロータリーの会員たちは、ここまで来るために懸命に活動してきました。ですから、私たちのこれまでの活動が、このような特別な形でビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から認められたことは、大きな報いです」と言うのは、ロータリーのポリオ撲滅活動を主導し、ロータリー財団の管理委員長を務めるロバート・スコット博士です。「ロータリーとゲイツ財団のこの協同での取り組みが、ほかの財団や各国政府、非政府組織をはじめとするほかの寄付者に対しても、ポリオの撲滅に必要な資源を確保するために立ち上がるよう、奮起を促すものとなることを願っています」

今回のゲイツ財団からの補助金がもたらされたのは、撲滅目標実現のための資金投入が緊急に必要とさ

れる重要な岐路となる時期のことでした。世界ポリオ撲滅推進計画は、過去 20 年間にポリオの感染者数を 99%も減らすという大きな成功を収めたものの、野生型ポリオウィルスは、現在もアフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタンの 4 か国に根強く残っています。残る最後の 1%に表されるポリオの感染は、地理的な孤立や撲滅活動員の疲弊、ワクチン接種の不徹底、武装紛争、文化的障壁といった要因のために、予防に最もコストがかかると考えられています。

先月、WHO は、残る 4 か国のポリオ常在国が撲滅に向けて着実に進展していることを確認するデータを発表しました。特に、合わせて世界のポリオ症例の 85%を占めるインドとナイジェリアでは、顕著な進展が見られました。ナイジェリアでは今年、210 人の感染者が報告されましたが、これは昨年同時期の 921 人と比べると大きく減少しています。これら両国においては、より有効性の高い経口ポリオワクチンがポリオ感染者の着実な減少に貢献しています。



今回のゲイツ財団の補助金は、ポリオ撲滅が現実的であり、実現可能であることを裏付けるものである、と WHO 事務局長のマーガレット・チャン博士は述べます。「今回の資金投入は、ポリオに最後のとどめを刺すための集中活動を行う上で私たちが必要とする、まさに起爆剤だと言えます」とチャン博士。「撲滅の道具は揃っています。あとは、財政的な支援者の方々がこのチャンレジのために立ち上がってくれるなら、ポリオのない世界は必ず実現します」

最初の 1 億ドルの大半は、ポリオ感染国での大規模な予防接種活動、ポリオウィルスの監視活動、地域社会での教育と広報活動の支援に充てられます。この補助金はまた、ポリオウィルス拡大阻止のための研究支援にも充てられる予定です。ロータリーはこの資金を、WHO とユニセフへの補助金を通じて支給します。

「ゲイツ財団補助金によって可能となったこうした資金は、予防接種を最も必要とする孤立した地域の子どもたちへの経口ポリオワクチンの投与など、世界ポリオ撲滅推進計画の活動をさらに拡大していく上で役立ちます」と、アン M. ベネマン ユニセフ事務局長は言います。「この重要な支援によって、身体の麻痺麻痺を招く病から子どもたちを守る力が、一層強まるでしょう」

ロータリーとゲイツ財団の協力は、主要な公共保健推進活動における民間部門の重要性を再確認するものである、とジュリー・ガバーディン米国疾病予防管理センター (CDC) 所長は述べます。「政府団体として、私たちは、民間組織がポリオ撲滅のような重要な活動において主導的役割を担うことはとても素晴らしいと思います。こうした民間組織からの協力を欠かすことはできません」

1905 年にシカゴで創立されたロータリーは、人道的奉仕を提供し、世界における親善と平和の確立に寄与する、事業と専門職務に携わるリーダーが世界的に結束する団体です。ロータリーの会員は世界に約 120 万人おり、これらの会員は 200 以上の国と地域に存在する 32,000 以上のロータリー・クラブが所属しています。

## 平和と紛争解決の分野における 国際問題研究のためのロータリー・センター



ロータリー世界平和フェローは、生涯、仕事や奉仕活動を通じて国内外での協力、平和、紛争解決を推進するリーダーです。フェローは、国際関係、行政学、持続可能な開発、平和研究、紛争解決をはじめ、これらに関連する分野の修士号を取得するか、平和と紛争解決の分野における専門能力開発プログラムの修了証を取得することができます。

毎年、世界競争制に基づき、最高 110 名 (修士課程で学ぶフェローシップに 60 名と専門能力開発プログラムで学ぶフェローシップに 50 名) に、ロータリー世界平和フェローシップが授与されます。フェローは、名門大学 8 校と提携して運営されている 7 つのロータリー・センターのうちの 1 つで学びます (特記されている以外の全センターで修士課程プログラムを開講)。

- ・チュラロンコン大学 (タイ、バンコク) 専門能力開発プログラム
- ・デューク大学、ノースカロライナ大学チャペルヒル校 (米国)
- ・国際基督教大学 (日本、東京)
- ・サルバドル大学 (アルゼンチン、ブエノスアイレス)
- ・ブラッドフォード大学 (英国、ウェストヨークシャー州)
- ・カリフォルニア大学バークレー校 (米国、カリフォルニア州)
- ・クイーンズランド大学 (オーストラリア、クイーンズランド州ブリスベン)

世界のさまざまな国や文化から選出され、キャリアを通じて世界平和と紛争解決のために大きな貢献を果たす能力を備えた人物がフェローに選ばれます。プログラム参加資格と申請締切日に関する詳しい情報は、最寄りのロータリー・クラブ または国際ロータリー日本事務局財団室 (03-3903-3192) までご連絡ください。